

# 本野外コンサートで上演される「古事記と宇宙」とは

古事記は、天地(宇宙)の始まり、神々(万物)の創造、天の岩戸伝説(古代の日食?)など、宇宙と深く関わる物語です。喜多郎さん作の楽曲「古事記」はまさに古事記の宇宙との関わりを、見事に音楽で表現したものです。その素晴らしい楽曲「古事記」から連想される宇宙映像を、古事記の内容も考慮しつつ編集したのが、このコラボレーションです。

2012年の金環日食の日に、京大時計台ホールで初めて同時上映を試みました。この時はしろうと作りの編集でした。その後、京大メディアセンターの元木環さん、岩倉正司さん、花山天文台の西田圭佑さんの助けを得て、編集を本格的にやり直した結果、すばらしいDVDが出来ました。楽曲「古事記」を楽しみながら、最新の宇宙の画像や映像を楽しんでいただきたいと思います。なお、ここに出てくる画像や映像は単に美しいだけでなく、学問的重要性も考慮して選ばれており、全体を鑑賞すると天文学入門となるようになっています。

花山天文台長 柴田一成



## 古事記と宇宙 DVD(ブックレット付)

発売	: 2015年8月19日(水)	音楽	: 喜多郎
企画・監修	: 柴田一成	品番	: YZDI-8002
定価	: 3,800 円(税別)	販売元	: クラウン徳間ミュージック販売株式会社
発売元	: DIAA 株式会社		

野外コンサート当日 会場でも販売します。

# 京都 花山天文台の将来を考える会

京都大学大学院理学研究科附属花山天文台は、1929年の設立以来、日本の天文学研究の拠点として各方面にわたり多大な成果を生み、また、日本のアマチュア天文学界の発展にも大いに貢献してきました。殊に、火星観測や太陽観測研究においては顕著な功績をあげてきております。今後は、研究用の天体観測所から、子供や市民の教育学習施設への転換をはじめ、有人宇宙学の開拓拠点や産業振興の拠点としての活用が大いに期待されています。

「京都花山天文台の将来を考える会」は、花山天文台を永く将来にわたって存続させ活用していくための、様々な事業を行うことを目的として設立された会です。具体的には、将来構想の策定支援、花山天文台における見学会・観望会支援、講演会や会員親睦会などの開催を行っていきます。会の趣旨をご理解いただき、ご入会いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

「京都花山天文台の将来を考える会」代表 尾池和夫

## 京都 花山天文台の将来を考える会

<http://www.kwasan.kyoto/>

「京都花山天文台の将来を考える会」事務局

電子メール: [info@kwasan.kyoto](mailto:info@kwasan.kyoto)

現在、お電話でのお問い合わせには対応できておりません。何卒ご了承下さい。

## 花山天文台

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/>

京都大学大学院理学研究科附属花山天文台

〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町 電話: 075-581-1235, FAX: 075-593-9617

通常は、施設を公開していません。2018年11月3日(土/祝)に特別公開を予定しております。詳細は天文台ウェブサイトをご覧ください。

